

# 社会資本整備総合交付金

(都市再生整備計画事業)

事後評価シート

玉造地区

平成24年12月

島根県松江市

評価結果のまとめ

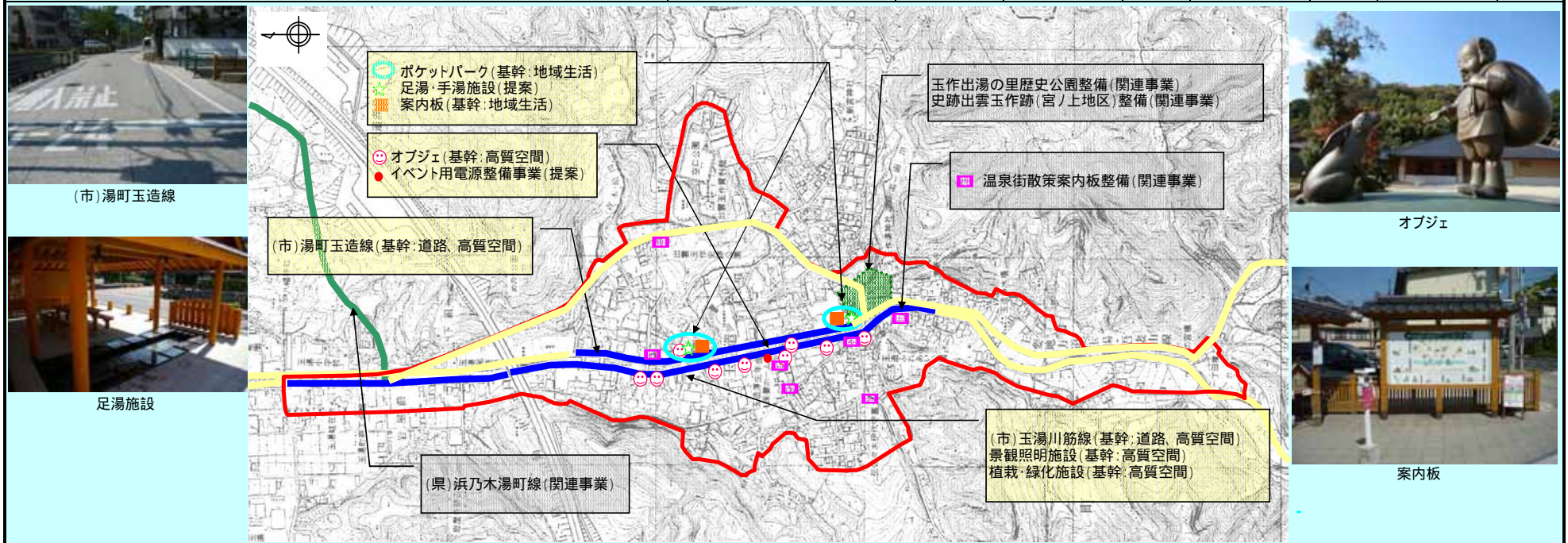
都道府県名	島根県	市町村名	松江市	地区名	玉造地区			面積	64.1ha
交付期間	平成19年度～平成23年度	事後評価実施時期	平成24年度	交付対象事業費	429.5百万円	国費率	40.0%		
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 道路 (市)湯町玉造線 地域生活基盤施設 ポケットパーク(千代の湯前)、ポケットパーク(長楽園前)、ポケットパーク(湯薬師橋前)、案内板、誘導標識 高質空間形成施設 (市)玉湯川筋線、照明施設、モニュメント・オブジェ						
		提案事業	まちづくり活動推進事業 まちづくりプロジェクト推進事業						
	当初計画から削除した事業	基幹事業	地域生活基盤施設 ポケットパーク(長楽園前)、誘導標識 高質空間形成施設 モニュメント	削除/追加の理由 ・地域生活基盤施設 ・ポケットパーク(長楽園前):用地買収による交渉が不調に終わり、事業を中止する。 ・誘導標識:玉造温泉活性化プロジェクト会議での検討結果に基づき、誘導標識から案内板に変更する。 高質空間形成施設 ・モニュメント:玉造温泉活性化プロジェクト会議での検討結果に基づき、ウェルカムモニュメントは既存のものを移動設置し、新設を取り止める。	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響 影響なし				
		提案事業	なし	-	-				
		新たに追加した事業	道路 (市)玉湯川筋線 高質空間形成施設 (市)湯町玉造線、植栽・緑化施設	道路 ・(市)玉湯川筋線:地元からの要望により、県道へアクセスする生活道の安全性を向上させるため、前後の幅員に合わせて拡幅するため追加する。 高質空間形成施設 ・(市)湯町玉造線:(市)湯町玉造線は舗装の美化が主な目的であるので、道路事業から高質空間形成施設事業に振り替える。 ・植栽・緑化施設:玉造温泉活性化プロジェクト会議での検討結果に基づき、観光客の散策道としてふさわしい景観に整備するため植栽ますを設置する。	影響なし				
	提案事業	地域創造支援事業 足湯等施設整備事業、イベント用電源整備事業	地域創造支援事業 ・足湯等施設整備事業:玉造温泉活性化プロジェクト会議から温泉水を活用した施設整備について提案があり、ポケットパーク3ヶ所に足湯・手湯施設を整備するため追加する。 ・イベント用電源整備事業:玉湯川河川敷ステージにおいて、日常的なイベント等を開催するため、常設の電源施設を整備するため追加する。	影響なし					
交付期間の変更	当初変更	平成19年度～平成23年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響	-					

	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
	指標1	指標2		基準年度	目標年度	モニタリング	評価値							
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標1	観光客の歩行者数	人/7h	715	H17	787	H23		805		あり	(市)湯町玉造線、(市)玉湯川筋線の道路の美装化によって温泉街の魅力が向上した。また、観光協会が定期的実施しているイベントや地元企業が手掛けている歴史的資源を活かした「お守りの願い石」や「おしろい祈願札」のグッズの販売などの効果により向上した。		
										なし				
	指標2	観光客の地区内散策時の満足度	%	25.1	H16	35.1	H23		76.7		あり	観光客の方が散策途中で安心して休憩することができるよう、ポケットパークに足湯・手湯施設を整備した効果や、御茶屋跡に整備されたおすそわけ茶屋において、地元自治会の方が抹茶やコーヒー等を観光客に提供を行うなどのおもてなし活動により満足度が向上した。		
										なし				
	指標3	温泉街において、歩行者が車に対して危険を感じる割合	%	66.4	H17	46.4	H23		29.0		あり	(市)湯町玉造線、(市)玉湯川筋線の道路整備に併せ、(市)湯町玉造線における時間規制の一方通行化や(市)玉湯川筋線での自転車歩行者専用の交通規制の効果により、歩行環境の満足度が向上した。		
										なし				
指標4										あり				
指標5										あり				
3)その他の数値指標 (当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
	その他の数値指標1	該当なし		基準年度	目標年度	モニタリング	評価値							
4)定性的な効果発現状況	本事業を実施するにあたり、「玉造温泉街活性化プロジェクト会議」が中心となり、行政との窓口を担い、事業推進に大きな協力を得ることができた。温泉街の整備により、歩行環境の改善が図られるとともに、温泉街の景観の向上に寄与した。													
5)実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた							
							都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した							
							都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	住民参加プロセス	整備内容の詳細の決定には、玉造温泉街活性化プロジェクト会議にも参画してもらい、地元の歴史性や観光客ニーズに合った整備を検討する。					都市再生整備計画に記載し、実施できた				玉造温泉街活性化プロジェクト会議が行政と市民の窓口になり、ニーズに即した整備を行った。玉造温泉街活性化プロジェクト会議は、玉造温泉街整備の完了に伴い、平成24年3月に解散した。今後は、地区住民の主体的な活動にまかせ、市は後方支援を行う。			
							都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した							
						都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
持続的なまちづくり体制の構築	自治会、女性団体、旅館組合、観光協会、商工会などが中心となって「四季のイベント開催」、「ボランティアガイド育成」など、整備事業完了後も継続的なまちづくり活動を実施することで、地域の合意形成を図る予定である。					都市再生整備計画に記載し、実施できた				観光協会が中心となって毎年7月から9月にかけて毎日行っている「玉造温泉夏まつり」の開催や四季ごとに発行する「姫神さまのふりいべーばー」は観光客に好評である。また、地元自治会が運営しているおすそわけ茶屋では、抹茶やコーヒーなどの提供やボランティアガイドのサービスを受けれることから人気スポットの一つとなっている。今後も観光協会や地区住民の主体的な活動にまかせ、市は後方支援を行う。				
						都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した								
						都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								

## 地区の概要

### 玉造地区(島根県松江市)社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)の概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標	単位	値	年	値	年	値	年
大目標 安全・安心な歩行環境と玉造温泉街ならではの景観整備により、玉造温泉街の賑わいを再生する。 目標1 観光資源等の情報提供及び誘導施設により、観光客の外出・散策を誘導する。 目標2 玉造温泉街ならではの景観整備により、観光客の地区内散策時の満足度を向上させる。 目標3 歩行者優先のみちづくりを行い、安全・安心な歩行環境を整える。	観光客の歩行者数	単位:人/7h	715	H17	787	H23	805	H24
	観光客の地区内散策時の満足度	単位:%	25.1	H16	35.1	H23	76.7	H24
	温泉街において、歩行者が車に対して危険を感じる割合	単位:%	66.4	H17	46.4	H23	29.0	H24



まちの課題の変化	<p>老朽化した温泉街の道路の美装化やポケットパーク、手湯・足湯施設の整備など、一体的な整備が行われ、温泉街に新たな賑わいが創出された。温泉街の主なハード整備は完成したので、今後は達成された効果の維持が課題となる。</p>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<p>温泉街の中心部から川上の玉作湯神社までのエリアは多くの観光客のまち歩きにより賑わいが再生したが、今後より賑わいを促進するため、中心部から川下のエリアに新たな温泉街の魅力創出を図り、まち歩き観光を更に推進する必要がある。</p>